

トップランナーが語る 企業参入型ノウハウの仕組み



参加
無料

初めて聞く企業関係者向け

農福連携セミナー 障害者等が活躍する新しい農業の世界



2024年

10月16日(水) 14:00~16:00

日時

対象 全国の企業関係者
(企業関係者以外の参加も歓迎です)

開催形式 オンライン(ZOOMウェビナー)

定員 500名

お申込みはこちら

応募締切 10月11日(金)

申込フォーム

<https://forms.gle/VQdezKZZPub1Dj1m7>



農福連携とは

農福連携というと、文字通り農家と福祉事業所が手と手を取り合うイメージが強いですが、近年は障害者雇用率の上昇も背景にあり、特例子会社を中心とした企業による農福連携への参入も増加しています。また、その取組がグループ会社全体のSDGsの一翼を担っている事例も少なくありません。企業参入型ノウハウは、自社で農場を保有する自前型と、地域農家の戦力として活躍する援農型に大きく分けられます。企業ですので、障害者社員に対する労働対価も工賃ではなく、給与という形で支払われるのも特徴です。

農林水産省による詳しい解説はこちらから▶



企業の持続可能な農福連携

2024.10.16

農業と福祉の連携を知るセミナー

プログラム

総合司会：農都共生総合研究所 川辺 亮

農林水産省農福連携推進室より情報提供

『企業参入型ノウフク入門』

講師 高草 雄士 氏

農福連携特例子会社連絡会(ノウトク)代表

一般社団法人ノーマポート代表理事、一般社団法人日本農福連携協会アナリスト。主に企業参入型ノウフクの普及啓発に注力し、農業指導や人材育成を行っている。24年度は北海道・静岡県・三重県・佐賀県・鹿児島県の農福連携技術支援者育成研修の講師を担当する。農福連携に関する記事で「文藝春秋SDGsエッセイ大賞2023」グランプリを受賞。



『農業 × 福祉 × スポーツの連携』

講師 福躍 直哉 氏

JX金属コーポレートサービス株式会社 ひたちなか事業所 所長代理

JX金属株式会社に入社後、人事部、総務部にて障害者雇用支援に携わる。本社オフィスでの知的・精神障がいのあるメンバーで構成したチーム「チアフルサポート室」の立ち上げ、JX金属コーポレートサービス株式会社の特例子会社化、農福連携事業「内原ファーム」の立ち上げを担当。



『農業を起点に地域のインクルージョンを推進!』

講師 濱崎 伸洋 氏

株式会社 電通グループ ディレクター

株式会社電通に入社後、コピーライター、クリエイティブディレクターをへて、特例子会社の株式会社電通そらりに出向。障害者雇用の現場でカフェや農業などの新規事業を立ち上げる。現在はグループ全体の障害者雇用を担当しつつ、東京都世田谷区より委託を受けて「世田谷区農福連携事業」を運営。地域のインクルージョン推進につながる新しいカタチの農福連携に取り組む。



『企業参入型農福連携による労働力支援』

講師 岩崎 諭史 氏

パーソルダイバース株式会社
受託サービス統括本部受託サービス第2本部 神奈川事業部
アグリ推進グループ兼よこすか・みうら岬工房グループ マネジャー

大学卒業後、福祉サービス事業所で約10年、障害者の雇用支援、職域開発に携わる。2018年4月(旧)パーソルサンクス株式会社へ入社し、よこすか・みうら岬工房の開設準備から携わり、現在に至る。精神保健福祉士。

